

理論経済学Ⅰ

2単位 2年(前期)

立花 敬雄・教授 / 社会創生学科

【授業目的】 長期不況，途上国の債務，過疎過密，事業再構築，雇用，福祉，環境問題といった，現代経済の諸問題を解決するためには，資本主義経済の本質，構造の理論的理解が不可欠である．十分な理論的解明のためには，分析と総合，帰納と演繹といった学問的方法を踏まえる必要がある．本講義では，商品論，価値論，貨幣論，剰余価値論，等のそれぞれの内容と関連を概説することによって，現代経済の諸問題の解決に資することとする．

【履修上の注意】 特になし．

【到達目標】 資本主義経済を分析，総合する理論経済学の知識を習得し，応用能力を養う．

【授業計画】

1. 1. 経済学の方法と体系
2. 2. 商品と商品形態
3. 3. 使用価値と価値
4. 4. 交換過程
5. 5. 価値形態と貨幣
6. 6. 貨幣と資本
7. 7. 労働過程と価値増殖過程
8. 8. 可変資本と剰余価値率
9. 9. 労働日と絶対的剰余価値
10. 10. 相対的剰余価値の生産

【成績評価】 論述形式のテスト，受講態度などにより，評価を行う．

【再試験】 実施する

【教科書】 資料，参考書は講義中に指示する．

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219353>

【連絡先】

⇒ 立花 (656-7187, tachiba@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: (前期) 随時)